

2018- 006_HPBiz_XX市生活衛生情報処理システム開 発等委託プロジェクト憲章		発行日	2018/10/23
		発行部門	HPBiz
		作成者	XX
		所属長承認者	櫻井勇輝
受注目的			
・中期5か年目標に掲げる「大規模自治体戦略」を達成する。 ・安定稼働し顧客満足度を向上させ、更なる追加サブシステム導入の足がかりとする。 ・ユーザとのヒアリング内容からパッケージに還元し、パッケージのクオリティを向上させる。			
プロジェクト要件	■製品導入      □情報サービスの提供      □既存製品改修      □保守・その他		
プロジェクト観点	■利益観点      □投資／戦略観点      ■育成観点 □その他( )		
顧客からの要求事項(製品について)			
<a href="#">H30 XXX 生活衛生¥000RFP提案書</a>			
顧客からの要求事項(引き渡し時および引き渡し後の活動について)			
上記、顧客からの要求事項(製品について)と同様			
過去の「仕様書」または「提案書」よりの引用			
保健所パッケージ パッケージ標準ドキュメント 地域保健・健康増進事業報告書 作成要領			
製品・サービスに対する品質目標			
【HPBizグループ別目標】 <a href="#">2018年度 品質・情報セキュリティ目標展開表兼実績報告書(HP).xlsx</a>			
製品実現のために適用される法令・規制(文書名を含む)			
■環境衛生 <ul style="list-style-type: none"><li>生活衛生関係営業六法</li><li>水道法</li><li>簡易給水施設等の規則に関する条例</li><li>仙台市小規模簡易給水施設指導要領</li><li>温泉法</li><li>化製場等に関する法律</li><li>仙台市遊泳用プール指導要領</li><li>建築物における衛生的環境の確保に関する法律</li></ul>			
■食品衛生 <ul style="list-style-type: none"><li>食品衛生法</li><li>食品表示法</li><li>宮城県食品衛生取締条例及び同条例施行規則</li><li>仙台市食品衛生法の施行に関する条例及び同条例施行規則</li><li>仙台市食中毒処理要領</li></ul>			

<div>2018-</div> <div>006_HPBiz_XX市生活衛生情報処理システム開</div> <div>発等委託プロジェクト憲章</div>	発行日	2018/10/23
	発行部門	HPBiz
	作成者	XX
	所属長承認者	櫻井勇輝
プロジェクトの目標		
1. 安定稼働(稼働遅延なし、製品の品質確保)。 2. 要員計画超過率0%以内を達成する。 3. 導入作業の作業効率を向上し品質向上および工数を低減する。 4. パッケージ変更可能範囲を軸に、カスタマイズを減らし要望は可能な限りレベルアップで対応する。 5. 各サブシステムの導入作業ができるメンバを輩出する。		
プロジェクトの目標達成に向けたプロセス		
1. 内部ミーティングにてリスクの発掘を行い、都度対処していく。 進捗は数値等で具体的に把握し、適切な対処を実施する。 設計、開発、テスト等の各工程においてレビューを徹底し、品質確保に努める。 2. 標準導入工数と比較し同等またはそれ以上の作業効率改善を実現可能か検証する。 勤務コードのルールを再周知し、実施した作業に対して適切に勤務コードを登録して適切な管理を行う。 3. 各工程における効率化や、品質向上が見込める有効な改善提案を継続実施する。 他の導入プロジェクトで実施している取り組みやナレッジを取り入れることで、品質向上と作業効率化に努める。 4. 検討項目を減らすように推奨値の提案を行ないつつ設計作業を行なうことで、設計工程における効率化を図る。 カスタマイズは可能な限り減らし、カスタマイズが必要な場合はパッケージという観点で必要なレベルアップを図る。 業務要求確認表を活用し、特定のサブにカスタマイズが偏ることなく全体的にバランス良く対応する。 5. 本プロジェクトを通して、環境衛生、食品衛生、衛生検査サブの業務内容及び導入手法を学ぶ。 プロジェクトマネジメント及びインフラ面などについても主体的に経験をし、導入手法を学ぶ。		
QUESTに関するプロジェクト目標		
・設計、開発、テスト等の各工程においてレビューを徹底し、品質確保に努める。(Quality(品質)) ・パッケージ標準の機能で対応できる場合、より使いやすさを追求した設定を実践する。(Usability( 使いやすさ)) ・カスタマイズが必要な場合はパッケージという観点で必要なレベルアップを図り、パッケージを充実させる。(Technology( 技術))		

<div>2018-</div> <div>006_HPBiz_XX市生活衛生情報処理システム開</div> <div>発等委託プロジェクト憲章</div>		発行日	2018/10/23
		発行部門	HPBiz
		作成者	XX
		所属長承認者	櫻井勇輝
SPIRITに関するプロジェクト目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・期限を意識した行動(即日回答、スケジュール遅延なし)(Response)</li> <li>・作業を効率化しつつも、高い品質を保てるようにメンバ同士が協力し工夫する。(Technique(技術))</li> <li>・SEはサービス業であることを念頭に置き、顧客との関わりの中で満足度を高める。(Service(サービス))</li> </ul>			
体制図保存先		***	
コスト奉行保存先(閲覧時はリーダーに確認)		ソーシャルのアプリより起動	
マスタスケジュール 保存先		***	
詳細スケジュール 保存先		***	
キックオフ資料 保存先		***	
懸案事項/リスク一覧 保存先		***	
設計検査成績書 保存先		***	
最終(開発)検査成績書 保存先		***	
出荷検査成績書 保存先		***	
議事録保存先		※各サブシステムのフォルダに格納 ..¥XXX¥02.開発ドキュメント¥(各サブ)¥010標準ドキュメント(RD)¥010議事録	
定期保守点検作業完了報告書保存先			
その他作業報告書保存先			
プロジェクト反省会有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (理由: )		
プロジェクト反省会実施予定	令和2年1月31日	プロジェクト反省会実施日	
プロジェクト反省会資料 保存先	***		
前年度プロジェクト反省会資料 保存先	***		
システム開発環境 保存先	Visual Studio 2013 C1 FlexGrid 4.0 MS SQLServer2014		
システム動作環境 保存先	20 環境設計書		